



# 神戸陽子線センター

## 神戸陽子線センターでのオンライン診療について

当センターでは 2022 年 8 月 4 日よりオンライン診療を始めました。小児がん患者さんを全国各地からご紹介頂いていますし、成人がん患者さんも遠方から受診される方もおられますので、皆さんの利便性を考えて、オンライン診療を対面の診療と併用したいと考えています。12月末までに5名のオンライン診療を行いました。詳細は下記の通りです。今後もオンライン診療を適切に行いたいと考えていますので、遠方からご紹介頂ける先生方もお気軽にご検討ください。地域連携の紹介用ファックスにオンライン診療希望の際は、チェックいただければ幸いです。

**症例 1** 小児 愛知県在住。  
陽子線適応の相談。

**症例 2** 70歳代 島根県在住。  
陽子線適応の相談。

**症例 3** 60歳代 沖縄県在住。  
前処理の日程調整。

**症例 4** 小児 愛媛県在住。  
治療後の経過観察。

**症例 5** 小児 神奈川県在住。  
治療後の経過観察。



オンライン診療予約    当日 診察準備  
患者へ挨拶    会計

KOBE-4PC-00330709-4444

診療情報提供書(紹介-予約依頼票)

神戸陽子線センター 受付 2023年 月 日

患者氏名 姓 名 性別 年齢 科

住所

〒 電話番号

診療科目 (得意科目) 放射線科 消化器科 泌尿器科 小児科

診療科別の診療 内科 外科 皮膚科 小児科

病名 (病期) T 分期 N Stage 病期

手術の有無 (手術) 有 無

治療内容 (治療) C1 C2 C3 C4

検査項目

※診療情報提供書受付 二重コピーとさせていただきます。

診療情報提供書

紹介状 診断書 検査結果 病理検査 病理検査結果

紹介状 診断書 検査結果 病理検査 病理検査結果

紹介状 診断書 検査結果 病理検査 病理検査結果

紹介状 診断書 検査結果 病理検査 病理検査結果

TEL: 078-335-8000 FAX: 078-335-8005

### 基本理念

科学的根拠に基づき、がん医療の未来を拓く  
陽子線治療を推進します。

### 基本方針

- 最先端の陽子線治療施設として高精度の放射線治療を提供します。
- がん医療の進展を反映した陽子線治療を行います。
- 小児がんに重点を置いた陽子線治療を提供します。
- 患者さんの意思を尊重し、正確な医療情報に基づいた信頼される医療を行います。
- チーム医療を基本として、温かい医療を推進します。



兵庫県立粒子線医療センター附属  
神戸陽子線センター  
Kobe Proton Center

# 令和4年度上半期の治療実績について

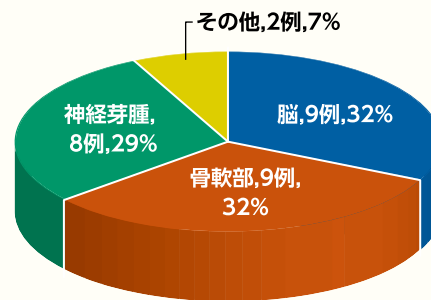
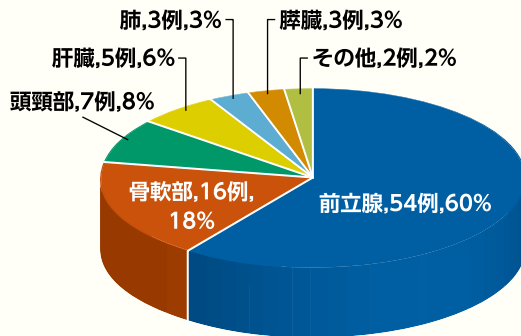
令和4年度上半期の治療実績は次の通りでした。

1 成人

<成人の治療実績> (90例)

2 小児

<小児の治療実績> (28例)



## 健康保険証としてマイナンバーカードが利用できます

当センターでは、健康保険証としてマイナンバーカードがご利用頂けます。  
ご本人様確認は、顔認証システム 又は、暗証番号入力により行えます。



### 1. 便利な機能

- (1) ご本人様の同意により、医療機関や薬局で薬剤情報を確認できる。
- (2) マイナポータルで過去の薬剤情報と特定健診情報を閲覧できる。
- (3) 医療費が高額なとき限度額(上限額)を超えた分は、原則、手続き(限度額適用認定の申請)不要で、窓口負担がなくなる。(従来は、窓口負担後の還付 又は 認定書の提示)
- (4) 確定申告書の作成時に、医療費通知情報がデータ連携できる。

### 2. 当センターでの利用状況など

- (1) 過去の薬剤情報と特定健診情報の閲覧では、情報登録に一定日時を要しております。  
**外来診察時には、最新の薬剤情報・検査結果(CT等の画像、採血)**をお持ちください。
- (2) 当センターでの患者様の窓口負担は、マイナンバーカード利用の有無に係わず、紹介状をご持参頂いているため、増額とはなりません。(2023年2月現在)
- (3) 令和5年1月から、一部の医療機関で開始しております電子処方箋につきまして、当センターでは検討段階であり、導入時期は未定です。

# 肝臓がんの陽子線治療

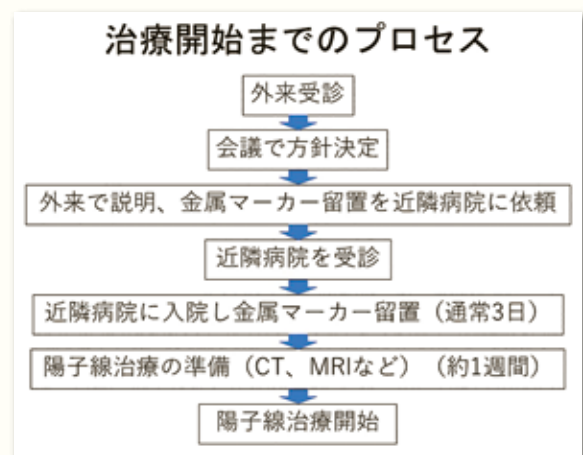
2022年4月より肝臓がんの陽子線治療が一部保険適応になりました。ここでは、適応、方法、効果などについてご説明いたします。

## ☆どんな病態が保険適応ですか☆

手術などの既存の根治的治療が困難な病変です。目安として病変数3個以下、大きさ4cm以上です。また、肝機能が保たれていて肝臓外に病変がないことも必要です。

## ☆受診から治療開始までの期間はどのくらいですか☆

外来受診後は図のような手順を進めます。すべて合わせると数週間の期間があります。

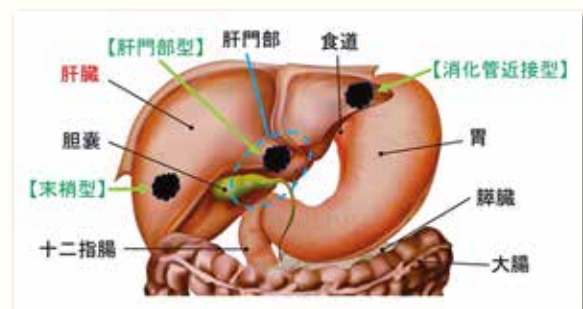


## ☆治療期間はどのくらいですか☆

病変の部位によって末梢型、肝門部型、消化管近接型とわけられ、それぞれ2週、4～5週、7～8週となります。なお治療は原則週5日(月～金)です。1日の照射時間は10分程度です。

## ☆治療終了時に効果がわかりますか☆

治療終了時にはわかりません。ほかの放射線や薬物療法と同様に経時的に評価していく必要があります。学会では6カ月以上の期間をおいて評価することを推奨しています。



## ☆がんは消えてなくなるのですか☆

陽子線治療を行うと8～9割程度の確率でがん病変は長期制御可能です。しかし、死滅したがん組織は出ていくところがないのでそのまま残留します。少しずつ体内で吸収されていきますがそれにはかなり長い時間を要します。評価は病変が大きくなっていないか、造影される領域が拡大していないか、採血で腫瘍マーカーの値が上昇していないかなど総合的に判断します。

## ☆再照射は可能ですか☆

おおむね可能ですが、個々の患者さんの状態によっても異なりますので、個別に判断して対応することになります。

# Information



神戸陽子線センター マスコットキャラクター

Proとん  
です！  
よろしくね♪

## 出張講演を行いました

2022年10月14日金曜日に東京海上日動あんしん生命保険の神戸中央生保支社で、副島センター長が講演しました。当日は会場とwebのハイブリッド形式の講演会で、社員も含めて約150名の方にご参加いただきました。あんしん生命の担当の方からは、おかげさまで陽子線治療について患者様の負担の少ない最先端の治療であることが理解できましたし、また、神戸陽子線センターが患者様想いの素晴らしい施設だということもよくわかりました。というお言葉をいただきました。

今後も出張講演にはどんどんお答えしますので、ご希望の方はホームページの講演会のタブの中の出張講演会のご案内からお申し込み下さい。

<https://www.kobe-pc.jp/lecture.html>



## 神戸陽子線センターの見学ができます

当センターでは下記のように見学をお受けいたします。希望の方は連絡いただければ幸いです。

日時	毎週金曜日16時30分～30分程度(患者治療時間の都合による変更あり)
対象者	特に制限を設けませんので、一般の方、医療関係者、学生、生命保険会社関係者いずれも申し込み可能です。
参加人数	15人以下でお申し込みください。 人数によっては他のグループと合流することもあります。
見学会内容	主な見学コース：CT室、MRI室、治療室、外来 30分くらいを予定しています。案内は当センタースタッフがいたします。
申し込み時期	見学を希望する1か月前まで (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワクチン接種3回未満の方には、2週間前までの健康状態の確認をお願いしています)
申し込み方法	出張講演会と同様の記載 上記以外の日時、人数につきましては、申請書の記載によりご相談ください。



<成人用治療室>



<小児用治療室>

本誌に関するご感想・ご希望・ご質問はこちらまで



兵庫県立粒子線医療センター附属

神戸陽子線センター

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目6番8号  
TEL.078-335-8001 (代表) FAX.078-335-8006  
<https://www.kobe-pc.jp/>



兵庫県立粒子線医療センター

<https://www.hibmc.shingu.hyogo.jp/>

